

泉崎南東北診療所 4月診療のご案内

【お願い】発熱症状、風邪症状がある方の診療受付は、施設内に入らず、お電話下さい。(0248-53-2415)

	月	火	水	木	金	土	日/祝祭日
午前 受付時間 8:30~ 11:30	小林利男 整形外科・内科	小林利男 整形外科・内科	内藤 梓 消化器内科・外科	小林利男 整形外科・内科	小林利男 4/5のみ診療 整形外科・内科	小林利男 4/8.20 診療 整形外科・内科	休診
		内藤 梓		内藤 梓	内藤 梓	内藤 梓	
		消化器内科・外科		消化器内科・外科	4/12.19.26 診療 消化器内科・外科	4/13.27 診療 消化器内科・外科	
午後 受付時間 13:30~ 16:00 (水曜は 14:30まで)	北原正樹 内科・形成 皮膚	小林利男 整形外科・内科	内藤 梓 消化器内科・外科	小林利男 整形外科・内科	小林利男 4/5のみ診療 整形外科・内科	小林利男 4/6 診療 整形外科・内科	休診
	緑川博文 4/1のみ診療 心臓血管外科	内藤 梓 消化器内科・外科		内藤 梓	内藤 梓	内藤 梓	
	月曜日午後 (14:00~18:30)		水曜 14:30 受付終了	八木正樹 4/11.18.25 診療 小児科	4/12.19.26 診療 消化器内科・外科	4/13.27 診療 消化器内科・外科	

※都合により診療時間や医師の変更がある場合がありますので、
詳しい診療案内等はお問合せ下さい。
電話53-2415 電話受付時間 8:30~17:00

※日曜・祝祭日・年末年始の休日の当番医は0248-23-9909
(しらかわ情報センター)で確認いただけます。

※眼科は予約制となっております。
(事前に電話または窓口にてご予約下さい)

※ 4/19 (金) の眼科は休診となります。

泉崎南東北リハビリテーション・ケアセンター施設方針

当施設は「すべては利用者さんのために」を目的として「ISO9001」や「ISO14001」に基づいて統合マネジメントシステムを運営し、顧客満足を持続しつつ、地球上の環境汚染防止や資源の無駄遣い防止を推進し、医療、介護・福祉サービス活動において常に考慮し社会貢献に努め、何をどこまでどう変えるのかを決めて活動し、その結果を振り返りながら、更に良くなるよう継続して改善活動をしていきます。

- ・患者さん、利用者さんに公正なサービスを提供する。
- ・医師による説明と患者さん、利用者さんの選択に基づくサービスを進める。
- ・患者さん、利用者さんのプライバシーを尊重する。
- ・診療情報を患者さん、利用者さん自身にお伝える。
- ・より良いサービスが行われるよう研修、研鑽する。
- ・患者さん、利用者さんの人生が最後まで豊かであるように、その意思を尊重する。

平成 27 年 04 月 01 日
一般財団法人脳神経疾患研究所 泉崎南東北リハビリテーション・ケアセンター

センター長 小林 利男

～編集後記 (広報委員のつぶやき)～

少しずつ温かい日が増え、春の訪れを感じられるようになりましたね。泉崎南東北ではイベント委員会が企画・運営し4月にお花見イベントを開催予定です。甘酒やノンアルコール飲料と共に季節感を味わうことができるよう準備を進めています。来月号もお楽しみに!!
イベント・広報委員会

◆個人情報保護方針に基づき、写真等は了承を得て掲載しています



いずみざき南東北

第 166 号 (令和 6 年 4 月発行)



No.4282-ISO 9001
No.E2123-ISO 14001
ISO9001・ISO14001 認証取得

◆泉崎南東北診療所

◆泉崎南東北

リハビリテーション・ケアセンター
住所: 泉崎村大字泉崎字山ケ入56
電話: 0248-53-2415

◆泉崎南東北居宅介護支援事業所

◆泉崎南東北訪問看護ステーション

住所: 泉崎村大字泉崎字山ケ入101
(泉崎村総合保健福祉センター内)
居宅電話: 0248-54-1888
訪問看護電話: 0248-53-3533

◆当施設での自立支援の取り組み◆

自立支援とは、高齢者の方が自分らしく生活するために、日常生活にかかわる様々な支援を意味します。歩行やトイレ介助などの身体的支援に加え、精神的な自立・社会的な自立を支援する行為も含まれています。また、介護保険制度では、要介護状態になった方が『その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう』必要なサービスを提供することとされており、身の回りの世話をすることを超えて高齢者の自立支援を理念としています。

当施設では、自立支援委員会を設置し、利用者様の自立支援を促す活動に取り組んでいます。介護保険報酬の中で、施設入所者様の寝たきり予防や重度化防止に努めることで『自立支援促進加算』を算定しており、

- ①厚生労働省に情報提供をする
 - ②そこから全国や当施設の統計を算出してもらい指導やアドバイスを受ける
 - ③自立支援の取り組みにどう活用できるか検討する
- を一連の流れとし、利用者様へより良い支援が提供される仕組みになっています。

当施設では、利用者様が出来ないことを支援することは勿論ですが、出来ることは御自身で行っていただけるように見守りやアドバイスをすることも支援の一環としています。介護を提供することだけが目的ではなく、施設においても在宅においても利用者様が御自身らしく生活をしていただけるような支援を目指しております。医師をはじめ、介護職員、看護師、リハビリ職員、ケアマネージャーにて構成されている自立支援委員会を通して、今後も利用者様一人一人に合った個別的な支援を施設として提供できるよう努めていきます

《お知らせ》

4月号もくじ

- ①コラム
- ②診療所
- ③看護
- ④通所
- ⑤入所
- ⑥リハビリ
- ⑦編集後記
- ⑧お知らせ



新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、次のような取り組みを行っております。ご理解とご協力をお願いいたします。

【診療所】

- 診療を受ける方および付き添いの方全員のマスク着用、手の消毒、検温をお願いしております。
- 診療所内の消毒と換気を毎日実施しております。

【老健施設】

- 原則として、入所者への面会・外泊を禁止しております。
- 通所リハビリ利用者に毎日の体調確認と検温を実施しております。
- 施設内および送迎車両の消毒と換気を毎日実施しております。

※泉崎公開講座の開催は当面見合わせます。何卒ご了承下さい。



通所リハビリ



皆で季節感を感じられるよう春の代表的な花「菜の花」や「ふきのとう」を折り紙等で作りました。今年も楽しく春を迎えられればと思います♪

リハビリテーション

「リハビリテーション」+「栄養管理」+「口腔ケア」の取り組み

当施設はリハビリ職員、歯科衛生士、管理栄養士等、多職種で利用者様の身体機能、栄養状態、口腔機能を話し合いながらサービスを提供し、より効果的な自立支援、重度化予防に努めています。

リハ⇄栄養

「体を動かすとお腹が空く」
「たくさん食べて体力をつける」
力いっぱい動かすためには食べる事が重要！
運動と食事のバランスを多職種がお互いに把握し情報交換をしています。

栄養⇄口腔

「美味しく食べる」「痛み無く食べられる」
痛みや歯、舌の汚れの除去、適切な食形態等
多職種で意見交換を行っています。

リハ⇄口腔

「嚥む」「飲み込む」「良い姿勢」
安全に食べるため多職種で日々チェックし
意見交換を行っています。

入所

「ひさのなでしこプロジェクト」

被災地である南三陸町の被災者(行方不明者)が通っていたピアノ教室の先生にプレゼントした花が今も咲き続け全国各地へ株分けされ、記憶の風化をさせない活動を実施している。当施設も株分けして頂き、利用者と一緒に鉢植えをしました。



頑張って繁殖させ施設の畑にも植えたいと考えています。何年後かにはなっていますが、畑一面に咲くなでしこの花を是非見に来て下さい。

稲 (育ててもうすぐ2年)



一昨年に植えた稲ですが、室内で育てると枯れる事無く元気に育っています。水あげや、枯れた葉を取り除く作業を利用者の方と行っています。



二冬を乗り切った室内で育てている稲からは、一年中お米が実っています。そのお米を種植えしてみた所芽が出てきました。日に日に育つ芽(稲)の水あげ等のお世話を、利用者が積極的に行ってくれています。暖かくなってきましたら、この稲を使ってベランダで田植えのイベントも行いたいと考えています。